

兵庫県立三木北高等学校

◇スクール・ミッション

「立志 自学 自律 共生」の理念のもと、世界の人々や将来世代、環境との関係性の中で生きていることを認識しつつ、課題解決のための最善策を講じる能力を備え、自分の個性を大切にするとともに他者と協働しながら未来への道を切り拓いていくことができる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 地域との連携を活用し、主体的に体験活動に取り組むことのできる生徒を育成する。
- ② 自己の在り方生き方を考え、個性を生かすことができる進路選択能力の育成を図る。
- ③ 様々な環境問題の解決に向け、主体的に取り組む意欲・態度を育成する。
- ④ 人権尊重の精神を培い、「共に生きる社会」の構築に向け、主体的に取り組む生徒を育成する。
- ⑤ 異文化理解を深めるとともに、日本の文化と伝統を尊重する意識・態度を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 学びの基礎・基本の定着を図るため、少人数授業を展開する。
- ② 三木市・大学・企業と連携し、地域に密着した探究的な学びに取り組む。
- ③ 生徒の興味・関心、多様な進路に対応した選択科目を設定する。
- ④ BYODの導入にあたり、情報モラルセキュリティの向上とともに学習活動の促進を図る。
- ⑤ 通級指導を取り入れ、全生徒に対応するユニバーサルな授業の展開を図る。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 学習活動に真摯に取り組む、向上心を持った生徒を募集する。
- ② 地球規模の環境問題や地域の諸問題に興味を持ち、課題解決に向けて努力する生徒を募集する。
- ③ 世界の人々や将来世代のことを考え、他者と協働することができる生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。